



2015年11月号

とらきち君からの手紙

発行責任者
小野 義廣



はじめくん、保育園の運動会のかげっこで一等賞を取りました！金メダルをもらって、得意満面の笑顔です。そう言えば、ボクも足だけは速かった…だから、いつも運動会が楽しみでした。1年に2回ヒーローになれる日、春の小運動会と秋の大運動会！ボクのDNAを引き継いで、夢だったオリンピックへGO!GO!(アホ)



翌週は実家がある、三軒茶屋の本祭りに参加しました。去年は山車を引くことはできませんでしたが、今回は堂々と引き、ずるっこなく、お菓子をもらいました(^_^)v!ん?

ことは、ま、いいや!って考える人。ほんと楽しいですこの人間模様。「出会い」と「本」がボクを変えてくれます。

思い出しますがボクがまだ若かりし頃、今みたいに居酒屋じゃなくてスナック全盛時代、同じようなことを勤める女の子の言っていました。「こんなところに勤めていて…」ボク「何言ってるの！世の中には雑多な人間がいていい人も悪い人もいるよ。そんなこと出合いで経験できる仕事なんてそんなにないよ！仕事を通して自分が成長しているんだよ。流されなければね…」なんて言っていた。かつこいい(^_^)

ま、本音ではあつたけれど、今みたいに純粹ではなく、そうは言いながら「良く思われよう」「少し安くなるかな」なあんて心もあつたのも否定できません(-_-)結果、何もなく、高くつくと言うのが当たり前でした。「ふ…」おかげさまで今のボクがいます(^_^)

過ぎ去ったことなど、どうでもいいのです。とらきち君でもカウセリングでも同じ事を何回も言っています。

ボクは良い意味で洗脳してるんです。いつも言っていること「人はね、自分が思った通りになるよ。良いことばかりだったらいけれど、悪いことも実現しちゃうよ。腰が痛いときに、痛い痛いつて腰をさすると、痛みが和らぐばかりか、どんどん痛くなる。逆に無理矢理でも笑顔を作って治った治ったってさすってごらん？あら不思議…とても楽になっちゃいます！」



ラグビーワールドカップの南アフリカ戦ご覧になりましたか？ロスタイムにペナルティキックを入れたら、2点が入り同点の場面で、スクラムです。あくまでもトライで4点を取り勝ちに行く！そしてトライ！(泣感動)ペナルティキック成功率トップの五郎丸歩選手だって、「入らなかつたらどうしよう」なんて決して考えなかつたはず。祈るようなポーズでポストにボールが「入った」イメージでキックするのです。

病気になったことに嘆き悲しみ、誰かのせいにする人は、なかなか良くなりません。今生きていることに感謝し、真剣に現状を受け入れ、どんな状況になっても笑顔を作れる人は、どんどん良くなります。考え方、生き方を少し変えれば細胞も変わります！

はじめてとらきち君からの手紙を読む方へ、はじめ君は店長の初孫です。多少の可愛いがりすぎは、お許し下さい。

来月の11月23日でオノドラは30周年を迎えます。派手？にイベント企画してますのでお楽しみに(^_^)/何もなかつたらごめんなさい…

最初の17年間は365日元旦から休みなくお店を開けていました。13年間は一週間に1回お休みを頂くようになりました。

ざくっと計算してみました。30年間の間にお店で重複を含みますが、お会いしたお客様は約23万人。相模原市民の1/13位の方がオノドラにいらしゃったわけです。そして、そのうちご相談者は約33,000人。化粧品等の相談を含めるとこの倍以上の数字になります。ボクは少なくとも3万人以上の方とお話しているのです。す、すごいですね(^_^;)

この世には全く同じ人格、性格、生き方一つとっても同一の人は一人もいません。お話を伺う度に、ボクと違った人生観を勉強させて頂いているのです。ボクの経験してないことも、33,000人の方から学ばせていただいたことになります。

年齢を重ねることは決して悪いことじゃないなって思います。それがボクの経験値にプラスされるからです。十人十色と言いますが、色々な人がいます。いつも怒っている人、文句しか言わない人、人の悪口ばかり言っている人、いつも自分はダメ人間だと思っている人、逆にいつもニコニコして楽しいことしか言わない人、70歳を過ぎるのに、箸が転がっても笑っている人、多少の